

the 10th Anniversary  
おかげさまで第10回目の記念大会です

KYOTO 2017 **参加無料**

# 第10回 小児がん・脳腫瘍全国大会

2017年8月5日(土)・6日(日) 国立京都国際会館 <http://www.icckyo.or.jp/>  
京都府京都市左京区岩倉大鷲町 422

いのち  
“ストレスから、生命の躍動へ”  
～From Stress to Elan Vital～

ストレスチェックが職場で義務付けられる昨今ですが、小児がん経験者と家族にとってはなおのこと適切な対処が大切です。本大会ではそのメカニズムと対処法を様々な角度から学ぶとともに、「脱ストレス」そして「生命の躍動」まで視野に入れ、皆さまと一緒に考えたいと思います。

## 開催予定プログラム

### ストレスマネジメント・セミナー & 打楽器アクティビティ

8月5日(土)

小児がん経験者の晩期合併症とストレスについて  
藤崎弘之 (大阪市立総合医療センター 小児血液腫瘍科 副部長)

人生の新しい扉をひらく ～がん体験後の心理的成長～  
清水 研 (国立がん研究センター中央病院 精神腫瘍科 科長)

知っていますか？ 臨床研究  
仁谷千賀 (大阪市立総合医療センター 小児血液腫瘍科 医長)

特別支援教育における生徒へのストレス指導  
丹羽 登 (関西学院大学教育学部 教授)

脳は変化する。回復をあきらめてはいけない  
柳澤隆昭 (東京慈恵会医科大学脳神経外科学講座 教授)

8月6日(日)

小児がん患児家族セッション  
「やってみよう、ストレスチェック」

進行役：安道照子 (エスビューロー代表理事)、長澤正敏 (事務局長)  
オブザーバー：竹田伸子 (大阪彩都心理センター 臨床心理士)

子どものストレス。親にできる3つの工夫  
竹田伸子 (大阪彩都心理センター 臨床心理士)

知っていますか？ 遺伝子検査とテーラーメイド医療  
山崎夏維 (大阪市立総合医療センター 小児血液腫瘍科 医長)

運動がうつ予防や改善に役立つ  
島田昌一 (大阪大学大学院医学系研究科解剖学講座 (神経細胞生物学) 教授)

運動+音楽は認知機能の維持・改善に効果！  
佐藤正之 (三重大学大学院医学系研究科認知症医療学講座 准教授)

ドラムサークルのちから ～引き出される可能性～  
野口明子 (ドラムサークル・ファシリテーター)

小児がん経験者とそのきょうだいのための  
サマースクールシーズン7

第6期ロスカレッジ  
対象：小児がん喪失家族

医療、教育関係者、患児、家族、コメディカル全員集合  
全国大会10回開催記念 大懇親会



大会運営事務局 (お問い合わせ先)

特定非営利活動法人 エスビューロー

エスビューロー

検索

ポスター、パンフレット (作成中) 送付希望の方は下記へ電話、もしくはメールにてお知らせください。

ホームページ：www.es-bureau.org TEL&FAX：072-622-6730 E-mail：esbureau@hcn.zaq.ne.jp

〈本部〉〒567-0046 大阪府茨木市南春日丘7丁目5番8号 (大阪大学医学部附属病院前) 〈支部〉〒659-0015 兵庫県芦屋市楠町8-13 (京極小児科クリニック内)

このポスターは平成29年度日本郵便の年賀寄付金の助成を受けて製作しました。



画像提供：国立京都国際会館